

**DXグランプリ2020****コマツ・トラスコ中山**

経済産業省と東京証券取引所は、デジタル技術を前提としたビジネスモデルの構築や経営変革に取り組む上場会社を対象に「DX銘柄2020」と「DX注目企業2020」を選んだ。デジタル変革（DX）への関心や機運が高まる中、時代を先導する企業としてコマツとトラスコ中山を「DXグランプリ2020」とした。

**経産省・東証選定**

DXの取り組み実態を評価するため、経産省によるアンケートや財務諸表のスコアリング、評価委員による選考を踏まえて「DX銘柄2020」には35社を選んだ。DX銘柄に選定されていない上場企業のうち、総合的評価が高かった企業や注目される取り組みを進める企業を「DX注目企業2020」として設定。サッポロホールディングスや帝人など21社を選んだ。

経産省と東証は戦略的なIT投資で企業価値を高めている企業を対象に、2015年から「攻めのIT経営銘柄」として毎年選定してきた。今回からDXの取り組みに焦点を当て、名称も変更した。